

# 七小校長室便り

開校52年目

国立市立国立第七小学校

校長室便りNo.3 令和6年(2024年)7月16日

## 今週の金曜日の7月19日は、一学期終業式です。

一学期の最終週になりました。令和6年度になって、4ヶ月近くの教育活動が終わります。本校の子供たちは、今学期、大きな事故や怪我等もなく、月を追うごとに新しい学年や学級に慣れる様子がありました。もちろん個人差はありますが、それぞれの慣れるスピードを大切にしながら取り組んできたことで、各学年・学級とも、落ち着いた一学期を過ごすことができました。

今週も、まずは終業式を迎えるまで、しっかりと一学期のまとめの週を過ごしてほしいと願っています。

## 7月8日(月)に見守り会のお祝いと感謝の会を行いました!

先週の8日、月曜日の朝会の時間に、七小地域見守り会に警視庁から感謝状が贈られたことに對して、七小地域見守り会会長の森久保 博 様と、事務局長の菊田 和男 様にご来校いただき、お祝いと感謝の会を行いました。

また、当日には、国立市長の永見 理夫 様にもご来校いただき、子供たちとお二人へのお言葉もいただきました。その他にも、PTA会長以下PTAの代表の皆様、育成会の皆様、見守り会の方々も同席され、学校からの感謝状、6年生の児童代表のお祝いとお礼の言葉や花束の贈呈、全校児童からの「ありがとうございます!」の感謝の言葉等、盛大に実施することができました。

当日の表彰においては、七小地域見守り会への警視庁からの感謝状、森久保会長並びに菊田事務局長への個人の貢献への感謝状、そして、学校からのお二人への感謝状と5つの表彰の機会となり、これまでの見守り会の皆様の尊い取組と安全と安心を子供たちに送ろうとする熱い思いを改めて実感した会となりました。

七小見守り会への表彰状については、学校の職員室前の廊下に掲げさせていただきましたので、ご来校いただいた際に、ご覧になっていただければと思います。

最後になりましたが、国立第七小学校の校長として、また、歴代の校長先生方に代わりまして心からの御礼を申し上げます。ありがとうございました。

そして、改めまして、おめでとうございます!

引き続き、子供たちのために、安全と安心の見守り会の取組をよろしくお願いいたします。



## 夏休みにおける1人1台端末の持ち帰りでのお願いについて

コロナ禍の中で、学校のICT機器の活用における整備がハイスピードで行われ、数年かかる予定であった1人1台端末を使用した学習活動が、今や当たり前となっているところです。また、長期休業中における家庭での端末の使用も進められ、本校においても、夏休みの各学年の課題解決等の活用で使用されているところです。

端末の使用においては、様々なルールや使用の際の注意について、子供たちにも学習活動時に指導し、適切な使用となるよう努めているところです。この夏休みにおいても各ご家庭に持ち帰りますので、子供たちに配布するルールや使用の注意の手紙をお子様と一緒に確認いただき、使用に際しての注意や見守りをお願いいたします。また、配布した手紙を見えるところや確認できる場所などに掲示する等の対応をしていただき、夏休みにおける楽しくも充実した取組となりますよう、ご協力をお願いいたします。



## 令和7年度からのコミュニティ・スクールについて

以前からお知らせしている通りに、国立市内の全小・中学校が令和8年度から、コミュニティ・スクールとなるところですが、本校は来年度からとなります。

2学期から、学校内はもちろんのこと、保護者の皆様、PTAや地域の皆様にも、詳細についてお知らせしてまいりたいと思っております。この1学期は、様々に下準備をしているところです。もうしばらくお時間をいただければと思います。本校の教職員にも、取組の内容をしっかりと説明して理解してもらいます。また、関わっていただく全ての皆様に安心していただけるよう、

取り組んでまいります。

ただ、コミュニティ・スクールになるからといって、全ての学校が同じ取組や活動をしていく訳ではありません。また、全てが変わってしまうように思われるかもしれませんが、今取り組んでいる教育活動、PTAや地域との連携、様々な関係機関との連携などにおいて、大きな変更があるわけではありません。整理して、より分かりやすく、繋がりやすい形にしていくことと、学校教育をより多くの皆様に、より良く知っていただき、これまでの学校単独での教育活動が展開されることから、学校と地域が協働する教育活動へと展開させていくことに繋がっていくと言えます。

2学期以降、少しずつではありますが、情報発信してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 2学期以降の新たな取組について

年度当初にお伝えしている2学期からの学校行事や取組については、変更はありませんが、新たに決定したのがありますので、ここでお知らせしておきます。

### ◎「イングリッシュ・ウィーク」の実施<9月9日(月)～9月13日(金)>

本校でも、3・4年生の外国語活動、5・6年生の英語と、外国語においては、ALTと講師の先生方との連携で、子供たちの英語の力を育ててきているところです。例えば、放送委員会では、朝の放送の冒頭部分に、「朝の挨拶と月日、曜日」を英語で放送する等に取り組んでいます。

そこで、今年度は、地に足を付けた取組ができる年度とお伝えしている通りに、様々に取り組む時間の確保が、これまでに比べて比較的可能でもあり、東京都の取組としての希望調査がありましたので応募してみたところ、今年度の実施の承認がおりました。

ネイティブ人材の方が授業に参加したり、休み時間等に遊んだりする中で、英語による自然なやり取りの中で、コミュニケーション能力や国際理解教育を推進する取組です。この1週間は、積極的に英語が校内で使われるウィークとなります。学びの機会として、本校の子供たちのもつ関わろうとする力を最大限に活かしてほしいと思っています。

### ◎「北秋田市立鷹巣小学校からの教員派遣」について<11月25日～11月27日>

国立市は、秋田県の北秋田市との様々な交流を推進していますが、教育現場としては、本校と北秋田市立鷹巣小学校の連携を、令和3年度から進めてきています。これまでの2年間においても、鷹巣小学校とオンライン交流や教員派遣が行われており、令和4年度においては、本校から教員が派遣され、令和4・5年度は、鷹巣小学校から来校いただいています。

今年度においても、上記の日程で、鷹巣小学校の先生が派遣されて、研修を行うことになっています。特に本校の特別支援に関わる取組において、学ばれることになっています。七小の私たちにとっても、刺激的な貴重な機会となると、今から楽しみにしているところです。

### ◎「笑顔寄席」の実施(東京都主催 笑顔と学びのプロジェクトより)<令和7年2月頃>

昨年度の11月に、林家まる子さん以下、歌のお兄さんやテツ and トモさん等、多くの芸能の演者の方をお招きして、実施した笑顔寄席の第2弾の開催が決定いたしました。

実は、昨年度の「笑顔寄席」は、学校独自の連携のもとに林家まるさんと歌のお兄さんのお声掛けによって実施できたものでした。今年度は、東京都のプログラムの1つとして認可され、選択できる形になりました。今回の笑顔寄席の東京都からの認可は、多くの学校での取組が評価されたことは間違いありませんが、本校の取組も実績の1つとして貢献できたように思います。私としても、嬉しい限りです。今年度の笑顔寄席も、乞うご期待ください。

## 【校長のつぶやき】

今年度は、校長室便りの配信までになかなかたどり着くことができず、私としては、とても残念ですが、時間を見つけて配信しますので、ご一読の程、お願いいたします。今回のつぶやきは、新採当時のことを少しだけお伝えします。教員1年目のスタートは、平成3年4月6日です。4月1日には採用がなく、他の仕事に就くことになっていましたが、突然4月4日に連絡があり、5日に市役所に行って面接、その後、採用の連絡があり、着任する学校に行って校長先生と面談、次の日の始業式に臨む、という心の準備が追い付かない教員一日目だったのを覚えています。3年生の2学級、3年2組の担任として子供たちの前に立ちました。何を話したのかさえ覚えていませんが、その1日があればこそ、今の自分がいることは、間違いありません。そのまま、違った仕事をしていたならば、これまでの多くの出会いや繋がりはなかったんだろうと思うと、1日の重さを実感する原点となっています。